
2022 プレナスなでしこリーグ1部・2部入替戦

試合実施要項

第1条〔趣 旨〕

本実施要項は、「2022 プレナスなでしこリーグ1部・2部入替戦」（以下「1部2部入替戦」という）実施に関し定める。試合実施に関して本要項に定めのない事項については「2022 プレナスなでしこリーグ1部試合実施要項」を準用する（以下、なでしこリーグ1部は「NL1部」、なでしこリーグ2部は「NL2部」とする）。

第2条〔NL1部とNL2部チームの入れ替え〕

- (1) NL1部とNL2部との間で、以下の通り入れ替えを行う。
 - ① NL1部における年間順位の12位チームがNL2部に降格し、NL2部の優勝チームがNL1部に昇格する。
 - ② NL1部における年間順位が11位のチームとNL2部における2位のチームとが入替戦を行い、勝者が翌シーズンのNL1部、敗者が翌シーズンのNL2部となる。
- (2) 前項の定めにかかわらず、NL2部の優勝チームまたは2位チームがNL1部の加盟基準を満たしていない場合は、前項における入れ替えの対象にならない。この場合において、NL2部における年間順位3位以下のチームが入れ替えの対象になることはない。
- (3) 前項に該当する事態が発生した場合における、第1項の取り扱いは以下のとおりとする。
 - ① NL2部優勝チームが前項に該当する場合は、第1項第1号に定める入れ替えは行わず、同項第2号に基づいてNL1部の12位チームとNL2部の2位チームとが入替戦を行い、入れ替えの有無を決定する。
 - ② NL2部の2位チームが該当した場合は、第1項第1号に定める入れ替えを行い、同項2号は適用せず、同号に定める入替戦は実施しない。
- (4) NL2部優勝チーム、同2位チームいずれもが第2項各号に該当する場合は、第1項第1号および第2号をいずれも適用せず、NL1部・NL2部間の入れ替えは行わない。
- (5) NL1部チームが加盟資格を喪失した場合、また退会した等の理由でNL1部の対象チームが変更となる場合の入れ替え方法については理事会にて審議、決定する。

第3条〔大会方式〕

1部2部入替戦は、ホーム&アウェイ方式により2試合を行い、NL2部チームが第1戦のホームゲームを主管する。

第4条〔出場資格〕

2022年9月2日(金)までに協会の登録を完了した選手のみが1部2部入替戦への出場資格をもつ。

第5条〔試合の勝敗の決定〕

- (1) 試合は1試合90分（前後半各45分）とする。
- (2) 2試合が終了した時点で、勝利数が多いチームを勝者とする。
- (3) 2試合が終了した時点で、勝利数が同数の場合には、次の各号の順序により勝者を決定する。
 - ① 2試合の得失点差

- ② アウェイゴール数
- ③ 2試合目終了時に、20分間(前後半10分間)の延長戦
- ④ PK(各チーム5人ずつ)
 - ※決着がつかない場合、6人目以降は一人ずつで、勝敗が決定するまで
 - ※延長戦に入る前のインターバル: 5分間
 - ※PKに入る前のインターバル: 1分間

- (4) 前項第3号の延長戦に出場する者は、後半終了時にピッチ内でプレーしていた選手とする。ただし、その直前の90分間の交代人数と合わせて、最大4名までの選手交代を行うことができる。ただし2022年度は、前項第3号の延長戦に出場する者は、後半終了時にピッチ内でプレーしていた選手とする。ただし、その直前の90分間の交代人数および交代回数と合わせて、最大6名かつ合計4回(ただしハーフタイム、延長戦開始前および延長戦のハーフタイムを除く)までの選手交代を行うことができる。
- (5) 第3項第4号におけるPKに参加できる者は、延長戦終了時にピッチ内でプレーしていた選手のみとする。ただし、ゴールキーパーについては、負傷によりプレー続行不可能で、かつ延長戦終了までに選手交代が4名に達していない場合に限り、残りの交代要員と交代することができる。ただし2022年度は、第3項第4号におけるPKに参加できる者は、延長戦終了時にピッチ内でプレーしていた選手のみとする。ただし、ゴールキーパーについては、負傷によりプレー続行不可能で、かつ延長戦終了までに選手交代が6名に達していない場合に限り、残りの交代要員と交代することができる。
- (6) 第3項第4号におけるPKにおいて使用するゴールは、主審によるコイントスにより決定する。ただし、主審は、グラウンド状態、安全等を考慮し、コイントスを行わずに使用するゴールを決定することができる。PK開始後は、安全上の理由またはゴールもしくはフィールドの表面が使用できなくなった場合に限り、主審は使用するゴールを変更することができる。

第6条〔選手の交代〕

- (1) 選手の交代は3名以内とする。
 - ただし、2022年度の選手の交代は5名以内とする(交代回数はハーフタイムを除き3回まで)
- (2) 交代は、退出する選手の選手番号を交代ボードで提示したうえ、行わなければならない。

第7条〔広告看板等の設置〕

- (1) スタジアムにはリーグが指定した位置に大会タイトル看板または幕を掲出できるスペースを確保しなければならない。
 - ① サイズ 900mm×6,000mm
 - ② 位置は別途定める。
- (2) スタジアムにはリーグが指定した位置にリーグオフィシャルスポンサー等の看板または幕を掲出できるスペースを確保しなければならない。
 - ① サイズ 900mm×6,000mm
 - ② 位置、枚数等は別途定める。
- (3) チームスポンサーの広告看板および幕の掲出ができる。手続き、掲出方法等はリーグ戦に準ずる。

第8条〔試合球〕

ボールは原則として1試合最低7個とし、マルチボールシステムにて行う。マルチボールシステムについては別に定める「マルチボールシステムマニュアル」を参照。なお使用球はホームチームの属する大会の公式球を使用すること。

N L 1 部 2 0 2 2 年 公 式 球 ア デ ィ ダ ス (5 号 球)

N L 2 部 2 0 2 2 年 公 式 球 モ ル テ ン 『 ヴ ァ ン タ ッ ジ オ 4 9 0 0 』 (品 番 : F 5 A 4 9 0 0 - P) (5 号 球)

第 9 条 [不 可 抗 力 に よ る 開 催 不 能 ま た は 中 止]

公 式 試 合 が 、 悪 天 候 、 地 震 等 の 天 災 地 変 ま た は 公 共 交 通 機 関 の 不 通 、 そ の 他 い ず れ の チ ー ム の 責 に 帰 す べ か ら ざ る 事 由 (以 下 「 不 可 抗 力 」 と い う) に よ り 開 催 不 能 ま た は 中 止 と な っ た 場 合 に は 、 速 や か に リ ー グ 、 そ の 他 関 係 機 関 に 連 絡 を し な け れ ば な ら ない 。 該 当 試 合 の 取 り 扱 い に つ い て は 、 次 の 各 号 か ら 理 事 長 お よ び 専 務 理 事 の 承 認 を 得 て 決 定 す る 。

- ① 9 0 分 間 の 再 試 合
- ② 中 止 時 点 か ら の 再 試 合
- ③ 中 止 時 点 で の 試 合 成 立

第 1 0 条 [出 場 停 止 処 分]

- (1) N L 1 部 、 N L 2 部 そ の 他 の 公 式 試 合 に お い て 、 退 場 処 分 を 受 け 、 こ れ に よ る 出 場 停 止 が 未 消 化 である 場 合 に は 、 本 大 会 に て 消 化 す る 。
- (2) 本 大 会 に お い て 退 場 処 分 を 受 け 、 こ れ に よ る 出 場 停 止 が 未 消 化 の 場 合 に は 、 協 会 の 定 め る 直 近 の 公 式 試 合 に お い て 消 化 す る 。

第 1 1 条 [公 衆 送 信 権]

- (1) 公 式 試 合 の 公 衆 送 信 権 (テ レ ビ 、 ラ ジ オ 放 送 権 、 イ ン タ ー ネ ッ ト 送 信 権 そ の 他 一 切 の 公 衆 送 信 を 行 う 権 利 を 含 む) は ず べ て リ ー グ に 帰 属 す る 。
- (2) 公 衆 送 信 権 料 お よ び そ の 取 扱 い は 「 放 送 に 関 す る 規 程 」 に 定 め る 。
- (3) 前 項 の 公 衆 送 信 権 料 は 、 別 途 定 め る 基 準 に よ り 配 分 す る も の と す る 。

第 1 2 条 [主 管 権]

リ ー グ は 、 各 試 合 の 主 管 権 を 各 ホ ー ム チ ー ム に 委 譲 す る 。

第 1 3 条 [附 則]

本 要 項 の 改 定 は 、 理 事 会 の 決 議 に 基 づ き こ れ を 行 う も の と す る 。